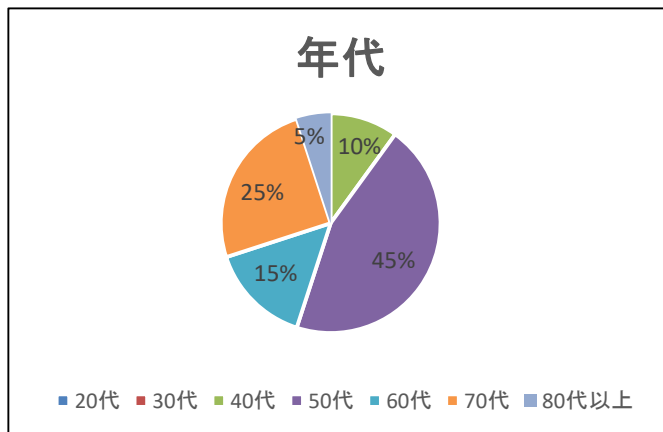


参加者 35 名
 回答者 20 名
 回答率 57%

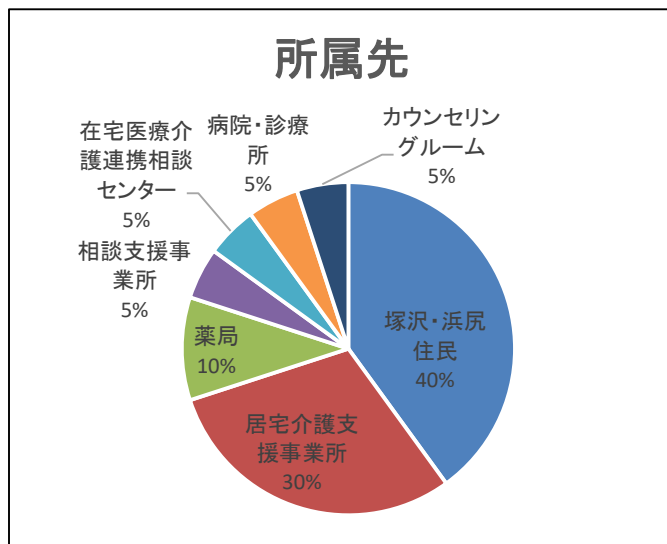
1. ご回答者について伺います。年代をお教え下さい。

年代	人数	%
20代	0	0%
30代	0	0%
40代	2	10%
50代	9	45%
60代	3	15%
70代	5	25%
80代以上	1	5%
合計	20	100%



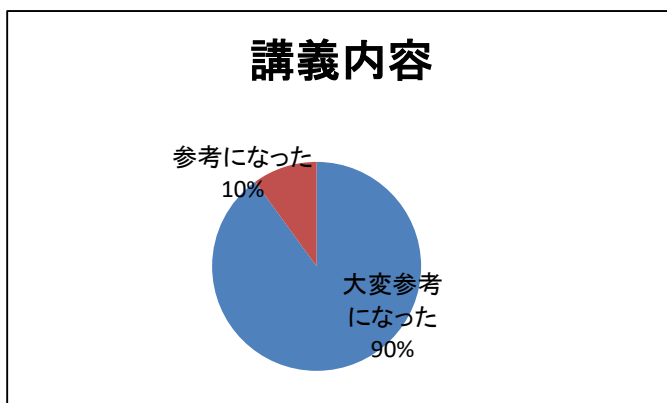
2. 所属先

所属先	人数
塚沢・浜尻住民	8
居宅介護支援事業所	6
薬局	2
相談支援事業所	1
在宅医療介護連携相談センター	1
病院・診療所	1
カウンセリングルーム	1
合計	20



3. 講義内容

感想	人数
大変参考になった	18
参考になった	2
あまり参考にならなかった	0
参考にならなかった	0
合計	20



【参加者の意見・感想】

○お恥ずかしながらダルクという存在を知ったのは最近です。良い勉強になりました。排泄用具についても条件があるようなので勉強していきたいと思います。

○パチンコ(ギャンブル)は止められましたが、アルコール、タバコは悪いと思いつつも止められません。ダルク様にお世話にならないよう、今後は生活したいなと思えました。ダルク様、今後も素晴らしい活動を続けてください。

○ダルクがどういったところであるのか、一度研修でお話を拝聴したことがありましたが、今回、より内容が濃く伺え理解が深まりました。シヨーンさんのお話が特に響きました。ダルクを身近に感じることができ、良い機会となりました。いつも興味深い内容の講義を本当にありがとうございます。

○ダルクの存在は知っていましたが、スライドで実際どのような活動をしているのか、どんな生活を送っているのかが分かりましたので大変参考になりました。仲間をサポートする体制づくりや全国への活動の取組みには感服致しました。家族が変われば本人も変わるとの事で、本人を支える側のフォローもとても重要で長い道のりだと感じました。

○今までは高齢者関係の内容が多かったが、依存症について、知らなかったことが少し理解できたことがよかった。

○ダルクへの理解が深まり、とても参考になりました。

○群馬ダルクの内容や依存症からの立ち直ることのむずかしさを知りました。

○ご苦労さまです。なんでも依存症とは大変なんだと。薬物でなくても”依存”。

○依存症=死に至る脳の病気であることを知りました。今回、お話を聞いて、まわりの支えがとても大切なんですね。地域の方で相談などしたら、つなげることができると思います。

○今回も大変有益な話題で勉強になりました。ダルクの方の生の意見を聞いたのが貴重でした。

○大変興味のある内容でした。講師お二人の飾らない語り口で日常をお話してくださっている姿にどのような経験をされてここまでやってこられたのかと考えてしまいました。平山講師から『たらふく食べて』との言葉が何度もありました。山盛りの食べ物を仲間と一緒に食べれば、心は落ち着きます。私もいつもたらふく食べて幸せを感じますので、共感いたしました。これからも、ご苦労は多いかとお察しますが健康に気をつけて末永いご活動を期待して応援しております。

○群馬ダルク入寮者は、殆どの方が障害福祉事業所(トゥデイ)を利用していますが、群馬ダルクとしての活動内容を聞く機会が無かった為、今回このような会議を開いて頂き有難く思います。今後の支援に活かさせて頂きます。

○以前勤めていた薬局に、アルコール依存症の患者様が来ていました。最初は、ふらつきがあり、ろれつも回らず、表情も暗かったのですが、家族の支えもあり少しずつ回復していました。ですが、治療が長期になるとまた飲酒をしまい、警察のお世話になると聞き、依存症は難しい病気なのだと思うことがありました。今回の講義の中で、依存症に詳しくない精神科医には相談しない方が良いというお話がありましたが、誰でも診れる病気ではないのだなと思えました。依存症について、大変勉強になりました。ありがとうございました。

次回

第29回 塚沢・浜尻社会連携会議 ZOOM

1月11日(水) 講 義13:45~14:45

サテライト会場:塚沢公民館2階

